

平成18年12月8日

記者発表資料

第5回小・中学生「私たちの川」壁新聞コンテスト 発表会・表彰式を開催します。

国土交通省九州地方整備局では、親しみのある川づくり、河川愛護推進活動の一環として、『小・中学生「私たちの川」壁新聞コンテスト』を実施しています。今回のコンテストには、小学校203作品、中学校42作品の応募があり、約1,070名の子供達が川への思いを壁新聞にまとめました。この度、今年度の受賞作品について、小・中学校生による発表会と表彰式を開催します。

発表会では、受賞作品のうち、8校（最優秀賞、優秀賞、学校賞）の子供達と先生方が、ふるさとの川を一生懸命調べた内容について発表します。

是非、多くの一般の方々にも、この発表会へご来場いただき、子供たちと一緒に「川」について考え、「川の大切さ」、「川のすばらしさ」と共に、子供たちの川に対する思いを感じて頂ければと思います。

開催日：平成18年12月16日（土）
時間：13:00～16:00（開場12:30）
開催場所：西鉄ホール 入場は無料です。
（福岡市中央区天神 / ソラリアステージ6階）

問い合わせ先

九州地方整備局 延岡河川国道事務所

技術副所長

高尾 秀敏

河川管理課長

小倉 宗吉

TEL 0982-31-1155（代表）

壁新聞コンテストの実施概要

目的

河川美化・河川愛護思想の普及。

対象者

小学校3・4・5・6年生及び中学生を対象。(グループでの取り組み)

応募状況

	応募作品数	応募校数
小学生の部	203作品	44校(参加生徒数：910人)
中学生の部	42作品	19校(参加生徒数：155人)

受賞作品・受賞校

別紙一覧表をご覧ください。

発表会・表彰式

受賞作品のうち、最優秀賞・優秀賞・学校賞に輝いた子供達と先生方が、故郷の川を一生懸命調べた内容について発表します。

開催日：平成18年12月16日(土)
時間：13:00～16:00(開場12:30)
開催場所：西鉄ホール 入場は無料です。
(福岡市中央区天神 / ソラリアステージ6階)

実施内容

最優秀賞、優秀賞、学校賞受賞者による発表

表彰式

受賞作品の展示

その他、アトラクション等

入場無料ですので、お誘いあわせの上、是非ご来場下さい。

主催：国土交通省九州地方整備局

協賛：社団法人九州建設弘済会

後援：福岡県教育委員会、佐賀県教育委員会、長崎県教育委員会、
大分県教育委員会、熊本県教育委員会、宮崎県教育委員会、
鹿児島県教育委員会、福岡市教育委員会、北九州市教育委員会

(別紙)

第5回小・中学生「私たちの川」壁新聞コンテスト受賞作品・受賞校

小学生の部

受賞	県名	受賞校名	壁新聞名
最優秀賞	長崎	平戸市立中津良小学校	命・夢・未来 中津良川
優秀賞	佐賀	伊万里市立黒川小学校	なるほど・ザ・川新聞
優秀賞	鹿児島	瀬戸内町立阿木名小学校	森が守る命の川勝浦川
入賞	熊本	人吉市立田野小学校	川とともに
入賞	鹿児島	鹿屋市立南小学校	清水川新聞
入賞	宮崎	北川町立北川小学校	楽しいよ 北川再発見新聞
入賞	佐賀	唐津市立田頭小学校	もくえもん新聞2
入賞	大分	山国学習館	私達のくらしを支える山国川
入賞	熊本	八代市立代陽小学校	大好きくま川新聞
入賞	宮崎	宮崎市立西池小学校	大淀川は生きている
入賞	福岡	久留米市立大橋小学校	巨瀬川におんがえし
入賞	宮崎	延岡市立延岡小学校	ぼくたちだいすき五ヶ瀬川
入賞	熊本	人吉市立中原小学校	球磨川博士
入賞	熊本	人吉市立中原小学校	暴れ川・やさしい球磨川
入賞	宮崎	延岡市立延岡小学校	もっと川を知ろう
入賞	宮崎	延岡市立東海東小学校	リバーバル&友内川へ行こっ！
入賞	福岡	久留米市立大橋小学校	巨瀬川の未来のために
入賞	長崎	雲仙市立南串第二小学校	守ろう水ノ浦川

中学生の部

受賞	県名	受賞校名	壁新聞名
最優秀賞	宮崎	延岡市立熊野江中学校	川、守り続け隊
優秀賞	熊本	人吉市立第一中学校	球磨川
優秀賞	福岡	北九州市立槻田中学校	僕達と槻田川
入賞	鹿児島	鹿屋市立鹿屋東中学校	THE 肝属 river JOURNAL
入賞	福岡	北九州市立槻田中学校	槻田川調査隊
入賞	熊本	水上村立水上中学校	自然の宝庫 市房
入賞	大分	佐伯市立本匠中学校	川っ子新聞
入賞	鹿児島	上屋久町立永田中学校	川とともに生きる

学校賞

小学生の部	宮崎	延岡市立延岡小学校
中学生の部	鹿児島	鹿児島市立城西中学校

昨年度の発表会、表彰式の模様



発表する子供たちの様子



表彰式の様子